

糸賀一雄生誕 100 年記念事業について

1 趣旨

日本の「障害福祉の父」といわれる故糸賀一雄氏の生誕 100 年を迎えるにあたり、糸賀氏の実践や理念を今日の社会に生かし、未来に引き継いでいくため、民間団体と県の協働により、県民等が知り、学ぶ機会を様々な事業を通じて提供する。

2 事業実施主体

糸賀一雄生誕 100 年記念事業実行委員会（医療、福祉、教育、労働等の各分野の委員 51 名で組織。事務局は滋賀県健康福祉部障害福祉課）

3 実行委員会事業の概要

(1) 糸賀一雄生誕 100 年記念式典事業

○第 1 部（県民参加パフォーマンスライブ）【平成 26 年 3 月 29 日（土）、栗東芸術文化会館 さきら】
障害者とアーティストが協働で表現活動（うた、身体表現、ダンス、楽器演奏など）の舞台を創り上げ、発表することを通じて、人の表現の魅力と可能性の中から、これからの共生社会のあり方を探る。

○第 2 部（糸賀一雄生誕 100 年記念式典）【平成 26 年 3 月 30 日（日）、栗東芸術文化会館 さきら】
著名な有識者による記念講演や様々な表彰を行うとともに、例年、（公財）糸賀一雄記念財団が主催している糸賀一雄記念賞授与式を記念式典と併せて行うことにより、共生社会のあり方、人がありのままに存在することの価値などについて考える機会を県民に提供する。

(2) 糸賀一雄研究事業

糸賀一雄氏の理念と実践について、今日的意味を明らかにするとともに、これからの共生社会づくりにどのように資するかを考察する論文を集めた記念論文集を発行する。

◆論文の公募について

- ・募集期間 6 月 19 日～10 月 31 日
- ・懸賞内容
最優秀 1 点 賞金 (20 万円) / 佳作 数点 賞金 (10 万円)
- ・上記の優秀論文については、記念式典で表彰。

(3) 糸賀一雄展事業

日本の障害福祉の発展に大きく貢献された糸賀一雄氏、池田太郎氏、田村一二氏に関する写真や資料などをもとにした展覧会や関連事業として講演会などを開催し、三氏の実践と理念を知り、その取り組みが戦後の社会建設に果たした役割やその今日的な意味、共生社会のあり方などを考える機会を県民に提供する。

◆開催時期・場所

- 時期：平成 26 年 3 月 4 日（火）～3 月 30 日（日）
- 場所：滋賀県立近代美術館ギャラリー

(4) 誰もが暮らしやすい福祉しがづくり研究事業

県内の福祉圏域ごとに、障害者に限らず様々な立場の県民が参加するワークショップを開催し、地域における障害理解や障害者の就労について参加者が共に考える機会を提供する。

◆開催時期・場所

時期：平成26年11月～12月頃

場所・回数：7福祉圏域ごとに会場を設定し、各圏域において1回開催。

(5) 保存資料に関する調査・整理等のあり方検討事業

糸賀一雄氏、池田太郎氏、田村一二氏にゆかりの深い法人の関係者、県内福祉関係者、有識者などによる懇話会を設け、三氏に関する資料の調査・整理、適切な保存方法などについて検討する。

(6) 広報活動

実行委員会事業や協賛事業の周知を図るとともに、糸賀一雄氏の実践と理念を障害福祉関係以外の分野や若い世代の人たちにも理解し、共感してもらえるよう、多様な媒体を用いた広報活動を行う。

◆事業内容

・ニューズレターの発行、専用ホームページの運営

・記念事業広報ラジオ番組の放送（平成25年10月～平成25年3月、毎週1回20分枠で放送、全26回）および関連イベントの実施

(7) その他

①協賛事業について

「糸賀一雄生誕100年記念事業協賛事業」の名称を冠することに協力する事業を募集し、糸賀一雄生誕100年記念事業の周知を図る。

※平成25年9月25日現在 23事業

②協賛金について

個人協賛金 一口1,000円 企業・団体協賛金 一口10,000円

	申込額 (9月25日現在)		目標額
個人	19件	52,000円	
企業・団体	7件	120,000円	
計	26件	172,000円	500,000円

※上記のほか、関係法人からの協賛金は、5件、4,500,000円